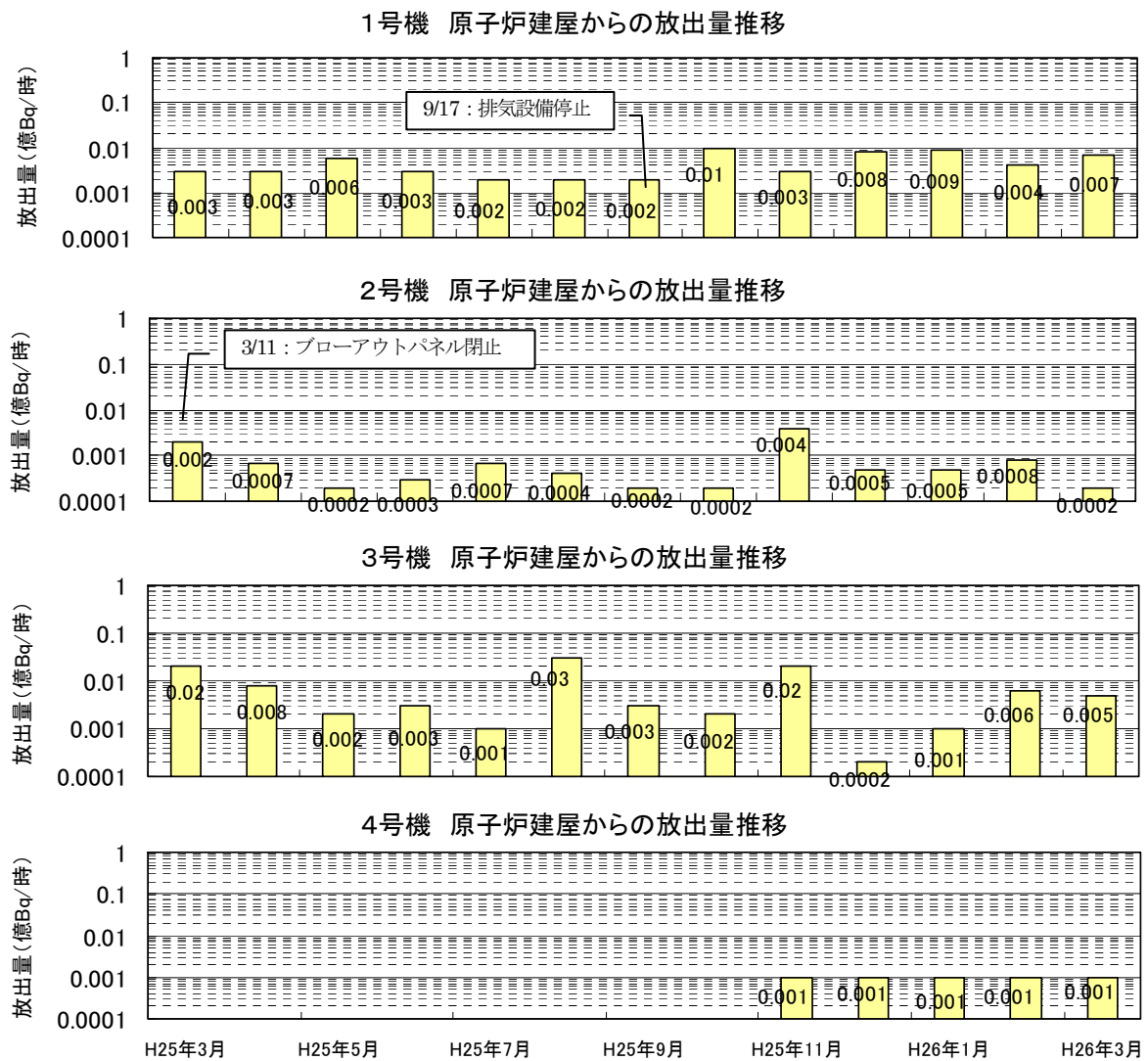


原子炉建屋からの追加的放出量の評価結果（平成26年3月）

- 1～4号機原子炉建屋からの現時点の放出量（セシウム）を、原子炉建屋上部等の空気中放射性物質濃度（ダスト濃度）を基に評価。（各号機の採取地点は別紙参照）
- 1～4号機の大物搬入口は閉塞の状態にて測定。
- 1～4号機建屋からの現時点の放出による敷地境界における被ばく線量は 0.03mSv/年と評価。
- 被ばく線量は、原子炉建屋上部等の空気中放射性物質濃度を基に算出した1～4号機放出量の合計約0.1億ベクレル/時から算出。
- 号機毎の推移については下記のグラフの通り。



○ 本放出による敷地境界の空気中の濃度は、Cs-134 及び Cs-137 とともに 1.4×10^{-9} (Bq/cm³) と評価。

※ 周辺監視区域外の空気中の濃度限度：Cs-134・・・ 2×10^{-5} 、Cs-137・・・ 3×10^{-5} (Bq/cm³)
 ※ 1F 敷地境界周辺のダスト濃度「実測値」：
 Cs-134・・・ND(検出限界値：約 1×10^{-7})、Cs-137・・・ND(検出限界値：約 2×10^{-7}) (Bq/cm³)

(備考)

- ・ 1～4号機の放出量の合計値は0.02億ベクレル/時であり、原子炉の状態が安定していることから、前月と同様に0.1億ベクレル/時と評価している。
- ・ 希ガスについては、格納容器ガス管理設備における分析結果から放出量を評価しているが、放出されるガンマ線実効エネルギーがセシウムに比べて小さく、被ばく経路も放射性雲の通過による外部被ばくのみとなるため、これによる被ばく線量は、セシウムによる線量に比べて極めて小さいと評価している。

1～4号機原子炉建屋からの 追加的放出量評価結果 平成26年3月評価分 (詳細データ)



1. 放出量評価について

■放出量評価値(3月評価分)

単位: 億Bq/時

	原子炉建屋上部		PCVガス管理sys	公表予定値
	原子炉直上部	機器ハッチ部		
1号機	0.0065		1.1E-6以下(希ガス0.51)	0.007
2号機	0.00017以下		8.0E-7(希ガス9.7以下)	0.0002
3号機	0.00043	0.0044	1.1E-6(希ガス14)	0.005
4号機	0.00091以下		—	0.001
合計				約0.1(0.02)

■放出量評価値(2月評価分)

単位: 億Bq/時

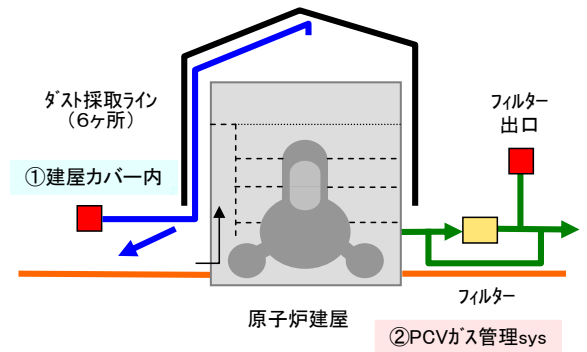
	原子炉建屋上部		PCVガス管理sys	公表予定値
	原子炉直上部	機器ハッチ部		
1号機	0.0037以下		1.1E-6以下(希ガス0.74)	0.004
2号機	0.00071以下		9.1E-7以下(希ガス11以下)	0.0008
3号機	0.0019	0.0039	1.5E-6以下(希ガス14)	0.006
4号機	0.00092以下		—	0.001
合計				約0.1(0.02)

2.1 1号機の放出量評価

1.ダスト等測定結果

①建屋カバー内(単位Bq/cm³)

採取日	核種	北東 コーナー	北西 コーナー	南西 コーナー	南側 上部	機器 ハッチ上	北側上部 フィルター入口
前回	Cs-134	ND(9.4E-7)	ND(9.4E-7)	1.1E-6	ND(7.0E-6)	4.2E-6	ND(9.3E-7)
	Cs-137	ND(1.3E-6)	2.6E-6	2.5E-6	ND(1.0E-5)	1.1E-5	ND(1.3E-6)
3/7	Cs-134	6.0E-6	ND(9.4E-7)	6.2E-6	ND(6.4E-6)	7.8E-6	ND(9.4E-7)
	Cs-137	1.7E-5	2.0E-6	2.0E-5	ND(9.5E-6)	2.1E-5	ND(1.3E-6)



②PCVガス管理sys

採取日	核種	PCVガス管理sys 出口 (Bq/cm ³)	流量 (m ³ /h)
前回	Cs-134	ND(1.9E-6)	23
	Cs-137	ND(2.7E-6)	
3/7	Cs-134	ND(1.9E-6)	22
	Cs-137	ND(2.9E-6)	

採取日	核種	PCVガス管理sys 出口 (Bq/cm ³)	流量 (m ³ /h)
前回	Kr-85	3.2E0	23
3/7	Kr-85	2.3E0	22

赤字の数値を放出量評価に使用
(複数の測定結果がある場合は、Cs134+Cs137合計値が一番高い箇所を採用)

2.建屋カバー漏洩率評価

22,710m³/h (2/18~3/7)

3.放出量評価

建屋カバーからの放出量

PCVガス出口(Cs)

PCVガス出口(Kr)

PCVガス出口(Kr被ばく線量)

$$= (7.8E-6 + 2.1E-5) \times 22710 \times 1E6 \times 1E-8$$

$$= (1.9E-6 + 2.9E-6) \times 22E6 \times 1E-8$$

$$= (2.3E0) \times 22E6 \times 1E-8$$

$$= 5.1E7 \times 24 \times 365 \times 2.5E-19 \times 0.0022 / 0.5 \times 1E3$$

$$= 6.5E-3 \text{ 億Bq/時}$$

$$= 1.1E-6 \text{ 億Bq/時以下}$$

$$= 5.1E-1 \text{ 億Bq/時}$$

$$= 4.9E-7 \text{ mSv/年}$$

知的財産 取扱注意

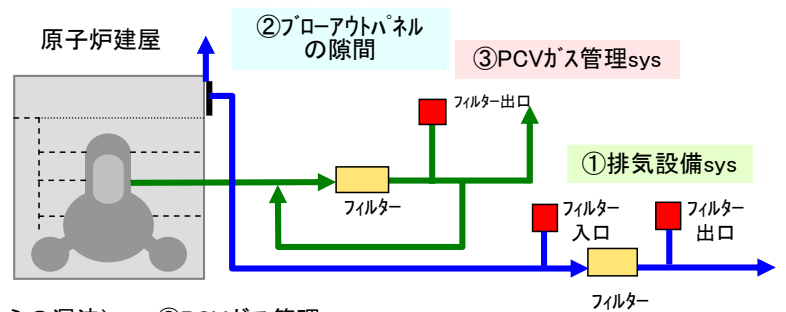
2

2.2 2号機の放出量評価

1.ダスト等測定結果

①排気設備sys出口ダスト測定結果

採取日	核種	(Bq/cm ³)	流量m ³ /h
前回	Cs-134	ND(3.7E-7)	10,000
	Cs-137	ND(5.6E-7)	
3/5	Cs-134	ND(3.7E-7)	10,000
	Cs-137	ND(5.3E-7)	



②排気設備sys入口ダスト測定結果(ブローアウトパネルの隙間からの漏洩)

採取日	核種	(Bq/cm ³)	採取日	核種	(Bq/cm ³)
前回	Cs-134	2.2E-6	3/5	Cs-134	5.2E-7
	Cs-137	5.1E-6		Cs-137	1.0E-6

③PCVガス管理sys

採取日	核種	(Bq/cm ³)	流量(m ³ /h)
前回	Cs-134	ND(2.0E-6)	19
	Cs-137	ND(2.8E-6)	
3/5	Cs-134	ND(1.9E-6)	17
	Cs-137	ND(2.8E-6)	

2.ブローアウトパネルの隙間の漏洩率評価

測定日	R/B1FL開口部の 流入量(m ³ /h)	漏洩率評価(m ³ /h) (排気設備の流量10,000m ³ /h)
前回	18376	8376
3/5	15089	5089

採取日	核種	(Bq/cm ³)	流量(m ³ /h)
前回	Kr-85	ND(5.8E1)	19
3/5	Kr-85	ND(5.7E1)	17

3.放出量評価

赤字の数値を放出量評価に使用

排気設備出口 $= (3.7E-7 + 5.3E-7) \times 10,000 \times 1E6 \times 1E-8$

BOP隙間等 $= (5.2E-7 + 1.0E-6) \times 5089 \times 1E6 \times 1E-8$

PCVガス出口(Cs) $= (1.9E-6 + 2.8E-6) \times 17E6 \times 1E-8$

PCVガス出口(Kr) $= 5.7E1 \times 17E6 \times 1E-8$

PCVガス出口(Kr被ばく線量) $= 9.7E8 \times 24 \times 365 \times 2.4E-19 \times 0.0022 / 0.5 \times 1E3$

$$= 9.0E-5 \text{ 億Bq/時以下}$$

$$= 7.7E-5 \text{ 億Bq/時}$$

$$= 8.0E-7 \text{ 億Bq/時}$$

$$= 9.7 \text{ 億Bq/時以下}$$

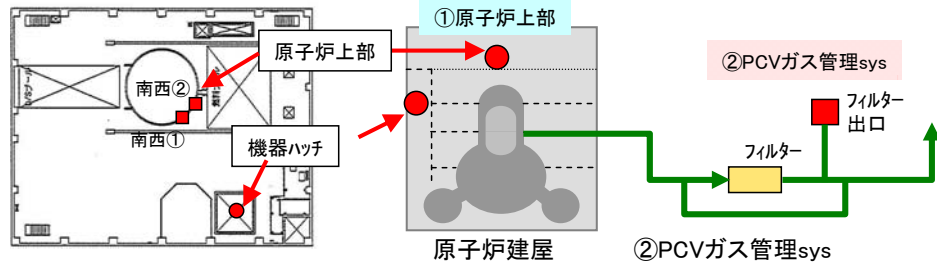
$$= 9.0E-6 \text{ mSv/年}$$

知的財産 取扱注意

3

2.3 3号機の放出量評価

1.ダスト等測定結果



①原子炉上部(単位Bq/cm³)

採取日	核種	原子炉直上部		機器ハッチ	
		南西①	南西②	上部	流量(m/s)
前回	Cs-134	6.2E-6	1.3E-4	2.5E-5	0.04
	Cs-137	2.2E-5	3.1E-4	6.1E-5	
3/3	Cs-134	3.0E-6	3.3E-5	5.4E-5	0.02
	Cs-137	9.1E-6	7.6E-5	1.4E-4	

②PCVガス管理sys

採取日	核種	PCVガス管理sys出口 (Bq/cm ³)	流量 (m ³ /h)
前回	Cs-134	ND(2.1E-6)	20
	Cs-137	5.5E-6	
3/3	Cs-134	2.3E-6	19
	Cs-137	3.7E-6	

採取日	核種	PCVガス管理sys出口 (Bq/cm ³)	流量 (m ³ /h)
前回	Kr-85	7.0E1	20
3/3	Kr-85	7.6E1	19

赤字の数値を放出量評価に使用
(複数の測定結果がある場合は、Cs134+Cs137合計値が一番高い箇所を採用)

※原子炉直上部から放出流量は、H26.3.1現在の蒸気発生量(m³/s)を適用

2.放出量評価

放出量(原子炉直上部)※ = (3.3E-5+7.6E-5) × 0.11※ × 1E6 × 3600 × 1E-8 = 4.3E-4億Bq/時

放出量(機器ハッチ) = (5.4E-5+1.4E-4) × (0.02 × 5.6 × 5.6)E6 × 3600 × 1E-8 = 4.4E-3億Bq/時

PCVガス出口(Cs) = (2.3E-6+3.7E-6) × 19E6 × 1E-8 = 1.1E-6億Bq/時

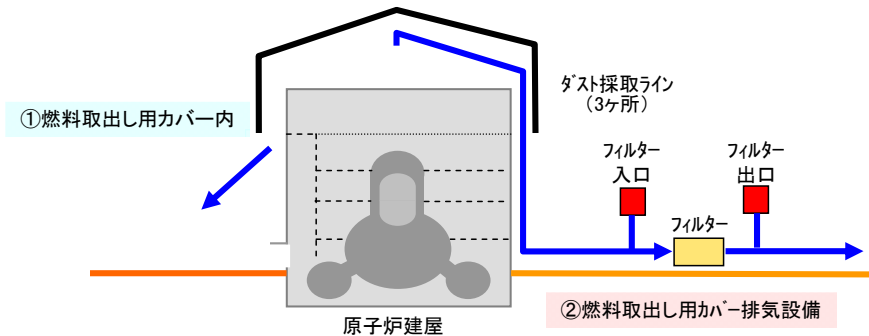
PCVガス出口(Kr) = (7.6E1) × 19E6 × 1E-8 = 14億Bq/時

PCVガス出口(Kr被ばく線量) = 14E8 × 24 × 365 × 3.0E-19 × 0.0022 / 0.5 × 1E3 = 1.6E-5mSv/年

知的財産 取扱注意

4

2.4 4号機の放出量評価



1.ダスト等測定結果

①燃料取出し用カバー内

(燃料取出し用カバー排気設備入口)(単位Bq/cm³)

②燃料取出し用カバー排気設備出口

採取日	核種	SFP近傍	チェンジング プレイス近傍	カバー上部
前回	Cs-134	ND(6.3E-7)	ND(6.3E-7)	ND(6.3E-7)
	Cs-137	ND(9.6E-7)	ND(8.9E-7)	ND(8.8E-7)
3/11	Cs-134	ND(6.4E-7)	ND(6.1E-7)	ND(6.6E-7)
	Cs-137	ND(9.5E-7)	ND(9.3E-7)	ND(9.5E-7)

採取日	核種	燃料取出し用カバー 排気設備出口 (Bq/cm ³)	流量 (m ³ /h)
前回	Cs-134	ND(6.5E-7)	50000
	Cs-137	ND(9.6E-7)	
3/11	Cs-134	ND(6.5E-7)	50000
	Cs-137	ND(9.7E-7)	

2.建屋カバー漏洩率評価

6,362m³/h (2/15~3/11)

3.放出量評価

燃料取出し用カバーからの漏洩量 = (6.4E-7+9.5E-7) × 6362 × 1E6 × 1E-8 = 1.0E-4億Bq/時以下

燃料取出し用カバー排気設備 = (6.5E-7+9.7E-7) × 50000 × 1E6 × 1E-8 = 8.1E-4億Bq/時以下

赤字の数値を放出量評価に使用
(複数の測定結果がある場合は、Cs134+Cs137合計値が一番高い箇所を採用)

知的財産 取扱注意

5

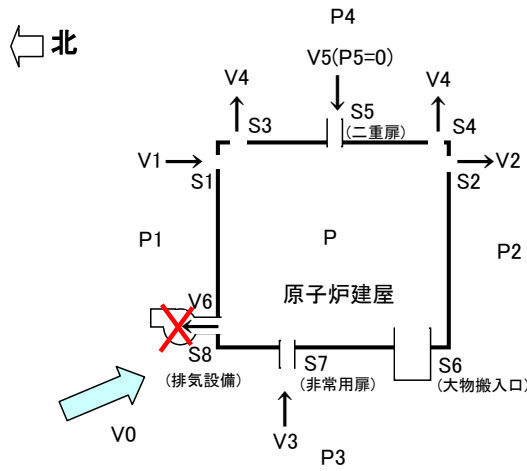
参考1 1号機建屋カバーの漏洩率評価

■ 評価方法

空気漏洩量は外部風速、建屋内外圧差、隙間面積などから計算で求める。

■ 計算例

3月7日 北北西 1.1m/s



- V0: 外気風速 (m/s)
- V1: カバー流入風速 (m/s)
- V2: カバー流出風速 (m/s)
- V3: カバー流入風速 (m/s)
- V4: カバー流入風速 (m/s)
- V5: カバー流出風速 (m/s)
- V6: 排気風速 (m/s)
- P1: 上流側圧力 (北風) (Pa)
- P2: 下流側圧力 (北風) (Pa)
- P3: 上流側圧力 (西風) (Pa)
- P4: 下流側圧力 (西風) (Pa)
- P5: R/B内圧力 (0Pa)
- P: カバー内圧力 (Pa)
- S1: カバー隙間面積 (m²)
- S2: カバー隙間面積 (m²)
- S3: カバー隙間面積 (m²)
- S4: カバー隙間面積 (m²)
- S5: R/B二重扉開口面積 (m²)
- S6: R/B大物搬入口開口面積 (m²)
- S7: R/B非常用扉開口面積 (m²)
- S8: 排気ダクト吸込面積 (m²)
- ρ: 空気密度 (kg/m³)
- C1: 風圧係数 (北風上側)
- C2: 風圧係数 (北風下側)
- C3: 風圧係数 (西風上側)
- C4: 風圧係数 (西風下側)
- ζ: 形状抵抗係数

知的財産 取扱注意

参考1 1号機建屋カバーの漏洩率評価

風速をVとすると、上流側、下流側の圧力は次のとおりとなる。

- 上流側 (北風): $P1=C1 \times \rho \times V0^2 / (2g) \dots (1)$
- 下流側 (北風): $P2=C2 \times \rho \times V0^2 / (2g) \dots (2)$
- 上流側 (西風): $P3=C3 \times \rho \times V0^2 / (2g) \dots (3)$
- 下流側 (西風): $P4=C4 \times \rho \times V0^2 / (2g) \dots (4)$

内圧をP、隙間部の抵抗係数をζとすると

- $P1-P=\zeta \times \rho \times V1^2 / (2g) \dots (5)$
- $P-P2=\zeta \times \rho \times V2^2 / (2g) \dots (6)$
- $P3-P=\zeta \times \rho \times V3^2 / (2g) \dots (7)$
- $P-P4=\zeta \times \rho \times V4^2 / (2g) \dots (8)$
- $P5-P=\zeta \times \rho \times V5^2 / (2g) \dots (9)$

空気流入量のマスバランス式は

$$(V1 \times S1 + V3 \times (S6 + S7) + V5 \times S5) \times 3600 = (V2 \times S2 + V4 \times (S3 + S4) + V6 \times S8) \times 3600$$

左辺と右辺の差を「Y」とすると

$$Y = (V1 \times S1 + V3 \times (S6 + S7) + V5 \times S5) \times 3600 - (V2 \times S2 + V4 \times (S3 + S4) + V6 \times S8) \times 3600$$

V1, V2, V3, V4, V5は(5), (6), (7), (8), (9)式により、Pの関数なので、「Y」がゼロになるようにPの値を調整する

V0 (m/s)	C1	C2	C3	C4	ζ	ρ (kg/m ³)	
1.10	0.80	-0.50	0.10	-0.50	1.00	1.20	
S1 (m ²)	S2 (m ²)	S3 (m ²)	S4 (m ²)	S5 (m ²)	S6 (m ²)	S7 (m ²)	S8 (m ²)
1.20	1.20	1.20	1.10	2.00	0.00	2.00	2.88

P1 (Pa)	P2 (Pa)	P3 (Pa)	P4 (Pa)	P5 (Pa)	P (Pa)
0.059265	-0.03704	0.007408	-0.03704	0	-0.00385

V1 (m/s)	V2 (m/s)	V3 (m/s)	V4 (m/s)	V5 (m/s)	V6 (m/s)	Y (m ³ /h)
1.02	0.74	0.43	0.74	0.25	0.00	0.00
IN	OUT	IN	OUT	IN	OUT(排気)	OK

※IN : 流入
OUT: 流出

給気風量 9,278 m³/h
排気ファン風量 0 m³/h
漏洩率 9,278 m³/h

知的財産 取扱注意

参考1 1号機建屋カバーの漏洩率評価

■ 週ごとの漏洩量評価（一例）

	3月4日			3月5日			3月6日			3月7日			3月8日			3月9日			3月10日			
	風速 (m/s)	時間 (hr)	漏洩率 (m ³ /h)	風速 (m/s)	時間 (hr)	漏洩率 (m ³ /h)	風速 (m/s)	時間 (hr)	漏洩率 (m ³ /h)	風速 (m/s)	時間 (hr)	漏洩率 (m ³ /h)	風速 (m/s)	時間 (hr)	漏洩率 (m ³ /h)	風速 (m/s)	時間 (hr)	漏洩率 (m ³ /h)	風速 (m/s)	時間 (hr)	漏洩率 (m ³ /h)	
西風	2.1	2.3	19,028	0.6	0.2	5,512	2.9	1.3	26,525	4.8	8.7	43,970	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
西北西風	2.1	0.3	18,015	1.3	0.2	11,424	4.8	1.2	42,308	4.3	6.2	37,598	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
北西風	1.9	1.2	16,408	1.8	2.8	16,091	5.8	13.3	50,688	2.8	0.2	24,549	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
北北西風	0.0	0.0	0	2.1	5.8	17,808	3.5	3.2	29,920	1.1	0.2	9,278	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
北風	0.0	0.0	0	2.4	5.3	19,080	2.0	1.2	16,198	1.0	0.2	7,929	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
北北東風	1.0	0.2	7,949	1.8	2.7	14,556	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
北東風	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
東北東風	3.1	0.5	26,714	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
東風	3.2	0.7	29,592	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.7	0.2	6,524	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
東南東風	3.0	1.2	26,133	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.5	0.2	4,356	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
南東風	3.2	1.5	27,377	1.1	0.3	8,860	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
南南東風	3.3	3.2	26,608	1.6	0.5	12,718	1.5	0.2	11,923	0.7	0.2	5,564	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
南風	3.6	1.7	28,387	1.9	2.2	14,883	1.4	0.3	10,705	1.0	0.5	7,929	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
南南西風	3.7	7.2	31,109	2.7	0.8	22,604	1.6	0.2	13,495	1.1	1.3	9,594	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
南西風	1.4	1.3	12,275	3.6	1.2	31,438	1.9	0.7	16,658	1.8	0.7	15,562	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
西南西風	2.2	2.5	19,158	1.3	1.2	11,048	2.9	2.2	25,553	2.0	4.3	17,711	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
漏洩日量 (m ³)	594,287			402,833			948,479			726,508			0			0			0			

16方位毎の平均風速から漏洩率を前頁のように評価する。

■ 漏洩量合計

評価期間	2/18 ~ 2/24	2/25 ~ 3/3	3/4 ~ 3/7	~	~	~	漏洩量合計(m ³)	評価対象期間(h)	漏洩率(m ³ /h)
週間漏洩量 (m ³)	3,592,185	3,546,287	2,672,108				9,810,580	432	22,710

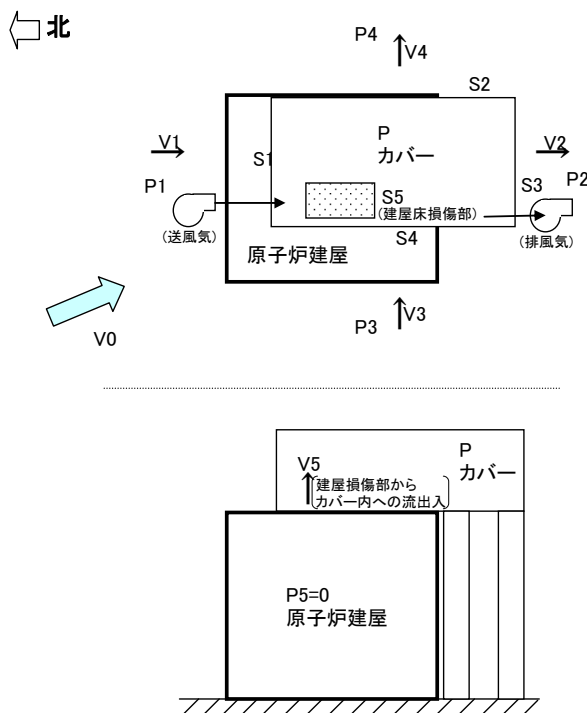
参考2 4号機燃料取出し用カバーの漏洩率評価

■ 評価方法

空気漏洩量は外部風速、建屋内外圧差、隙間面積などから計算で求める。

■ 計算例

3月11日 北北西 2.7m/s



- V0: 外気風速 (m/s)
- V1: カバー内流入風速 (m/s)
- V2: カバー内流出風速 (m/s)
- V3: カバー内流出風速 (m/s)
- V4: カバー内流出風速 (m/s)
- V5: カバー内流出風速 (m/s)
- P: カバー内圧力 (Pa)
- P1: 上流側圧力 (北風) (Pa)
- P2: 下流側圧力 (北風) (Pa)
- P3: 上流側圧力 (西風) (Pa)
- P4: 下流側圧力 (西風) (Pa)
- P5: R/B内圧力 (0Pa)
- S1: カバー隙間面積 (m²)
- S2: カバー隙間面積 (m³)
- S3: カバー隙間面積 (m⁴)
- S4: カバー隙間面積 (m⁵)
- S5: 建屋床損傷部隙間面積 (m²)
- ρ: 空気密度 (kg/m³)
- C1: 風圧係数 (北風上側)
- C2: 風圧係数 (北風下側)
- C3: 風圧係数 (西風上側)
- C4: 風圧係数 (西風下側)
- ζ: 形状抵抗係数

参考2 4号機燃料取出し用カバーの漏洩率評価

風速をVとすると、上流側、下流側の圧力は次のとおりとなる。

上流側(北風): $P1=C1 \times \rho \times V0^2/(2g) \dots (1)$

下流側(北風): $P2=C2 \times \rho \times V0^2/(2g) \dots (2)$

上流側(西風): $P3=C3 \times \rho \times V0^2/(2g) \dots (3)$

下流側(西風): $P4=C4 \times \rho \times V0^2/(2g) \dots (4)$

内圧をP、隙間部の抵抗係数をζとすると

$P1-P=\zeta \times \rho \times V1^2/(2g) \dots (5)$

$P-P2=\zeta \times \rho \times V2^2/(2g) \dots (6)$

$P3-P=\zeta \times \rho \times V3^2/(2g) \dots (7)$

$P-P4=\zeta \times \rho \times V4^2/(2g) \dots (8)$

$P5-P=\zeta \times \rho \times V5^2/(2g) \dots (9)$

空気流入量のマスバランス式は

$(V1 \times S1 + V3 \times S4 + V5 \times S5) \times 3600 = (V2 \times S3 + V4 \times S2) \times 3600$

左辺と右辺の差を「Y」とすると

$Y = (V1 \times S1 + V3 \times S4 + V5 \times S5) \times 3600 - (V2 \times S3 + V4 \times S2) \times 3600$

V1, V2, V3, V4, V5は(5), (6), (7), (8), (9)式により、Pの関数なので、「Y」がゼロになるようにPの値を調整する

V0 (m/s)	C1	C2	C3	C4	ζ	ρ (kg/m ³)
2.66	0.80	-0.50	0.10	-0.50	2.00	1.20
S1 (m ²)	S2 (m ²)	S3 (m ²)	S4 (m ²)	S5 (m ²)		
0.44	0.81	0.46	0.81	4.00		

P1 (Pa)	P2 (Pa)	P3 (Pa)	P4 (Pa)	P5 (Pa)	P (Pa)
0.34656	-0.2166	0.04332	-0.2166	0	-0.00149

V1 (m/s)	V2 (m/s)	V3 (m/s)	V4 (m/s)	V5 (m/s)	Y (m ³ /h)
1.69	1.33	0.60	1.33	0.11	0.00
IN	OUT	IN	OUT	IN	OK

※IN : 流入
OUT: 流出

漏洩率 6,022 m³/h

知的財産 取扱注意

参考2 4号機燃料取出し用カバーの漏洩率評価

週ごとの漏洩量評価（一例）

	3月8日			3月9日			3月10日			3月11日			3月12日			3月13日			3月14日		
	風速 (m/s)	時間 (hr)	漏洩率 (m3/h)	風速 (m/s)	時間 (hr)	漏洩率 (m3/h)	風速 (m/s)	時間 (hr)	漏洩率 (m3/h)	風速 (m/s)	時間 (hr)	漏洩率 (m3/h)	風速 (m/s)	時間 (hr)	漏洩率 (m3/h)	風速 (m/s)	時間 (hr)	漏洩率 (m3/h)	風速 (m/s)	時間 (hr)	漏洩率 (m3/h)
西風	4.4	11.3	0	2.8	2.2	0	3.1	1.3	0	3.3	4.8	0	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
西北西風	3.6	6.5	8,270	2.3	2.8	5,144	4.3	8.0	9,767	3.8	5.5	8,521	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
北西風	2.1	3.3	4,781	2.5	3.8	5,609	3.6	7.5	8,166	3.0	4.0	6,776	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
北北西風	1.1	0.3	2,490	2.3	1.8	5,186	3.4	6.0	7,628	2.7	1.7	6,022	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
北風	0.0	0.0	0	2.2	1.5	6,847	2.0	1.0	6,340	2.1	0.2	6,602	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
北北東風	0.0	0.0	0	1.0	0.3	2,264	1.3	0.2	2,943	1.0	0.2	2,264	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
北東風	0.0	0.0	0	2.4	0.7	5,394	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
東北東風	0.0	0.0	0	2.9	1.2	6,685	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
東風	0.8	0.2	2,174	3.2	0.8	8,643	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
東南東風	0.0	0.0	0	3.2	0.7	7,183	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
南東風	0.0	0.0	0	3.9	1.5	8,753	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
南南東風	1.2	0.5	2,611	3.6	1.3	8,114	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
南風	1.8	0.2	5,633	3.2	1.8	10,015	0.0	0.0	0	1.3	0.2	4,068	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
南南西風	0.9	0.2	2,014	2.5	1.2	5,628	0.0	0.0	0	1.9	1.7	4,320	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
南西風	0.0	0.0	0	2.6	0.7	5,892	0.0	0.0	0	1.8	1.2	4,072	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
西南西風	2.2	1.0	4,826	2.3	1.5	5,262	0.0	0.0	0	2.6	4.7	5,932	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	

16方位毎の平均風速から漏洩率を前頁のように評価する。

漏洩量合計

評価期間	2/15 ~ 2/21	2/22 ~ 2/28	3/1 ~ 3/7	3/8 ~ 3/11	漏洩量合計(m3)	評価対象期間(h)	漏洩率(m3/h)
週間漏洩量 (m3)	1,482,449	782,209	1,015,680	536,758	3,817,095	600	6,362